

講義名称	基礎演習 I	担当教員名	駒田 純久
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	REQ111

授業のキーワード	読み書き、話す、グループ作業
授業の概要	学習するために必要な基本的なスキルを養います。単に漢字を知識だけではなく、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使える能力を養います。
期待される学習成果 (目標)	これからの学習で必要な読む・書く・調べる・話し合うといった能力が身につきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業のすすめ方を説明します。
2	合同ゼミ	
3	グループ作業	簡単な課題に対してグループで活動します。
4	読む①	新聞・雑誌をみんなで読みます。
5	読む②	特定の本の一部をみんなで読みます。
6	話し合う①	簡単なケースを使って、ディスカッションをします。
7	合同ゼミ	
8	話し合う②	簡単なケースを使って、ディスカッションをします。
9	調べる	課題についてグループで調べる作業をします。
10	書く	期末レポートの作成手順を説明し、各自で練習します。
11	合同ゼミ	
12	書く・まとめる	個人の期末レポートを提出・発表する準備をします。
13	報告	各自でレポートの内容を発表します。
14	合同ゼミ	
15	まとめ	春学期のまとめとレポートを提出します。

定期試験	定期試験は行いません。
授業時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞などからグループ討議のテーマを見つけます。 ・発表の練習をします。 ・期末レポートの作成のための作業を各自で行います。
評価方法	授業への貢献 (50%)、レポート (50%)。なお卒業時までに「漢検」に合格することが「基礎演習 I」の成績評価の前提になります。
使用する教科書 (必ず購入してください)	学校指定の漢字検定用テキスト
参考文献	稲葉振一郎『AI時代の労働の哲学』講談社選書メチエ。 小熊英二『日本社会のしくみ』講談社現代新書。 岩間輝生ほか編『ちくま評論選二訂版』筑摩書房。